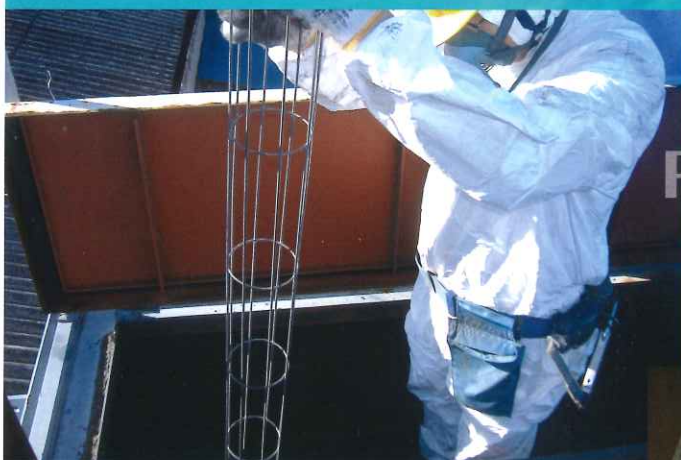


コスト・手間削減に役立つ

集塵機メンテナンス

Technique Guide

テクニックガイド



Reduce
cost
and effort



はじめに

最近お客様から、集塵機について間違った考え方をしていたり、メンテナンスパートナー選びに失敗してしまったために、無駄なコストや業務の効率低下といったトラブルを発生させてしまったという話をよく伺います。

集塵機について、適切なメンテナンスパートナーを探すことは簡単なことではありません。ここを失敗してしまうと、トータルで非常に高額なコストや業務効率の低下を招いてしまいます。それだけに、

**適切なメンテナンスは
《良いパートナー》
と組む事が重要です。**

私たちの願いは、工場工務・設備管理責任者様に、集塵機についての正しい知識やパートナー選びの重要性をご理解いただき、最適なサービスをご利用いただくことです。このガイドブックが、皆様のお役に立てることを心より願います。

目次 CONTENTS

メンテナンス 5つの失敗とその理由

- 工場工務・設備管理責任者様が陥りがちな5つの失敗 P. 03
- メンテナンス業者選びで失敗しないためのポイント

私たちがお手伝いできること

- 明確な解決ポリシー P. 04
- 集塵機・メンテナンスの知識
- 迅速・スピーディーな体制 P. 05
- 最適なフィルター選びの提案力 P. 06
- 豊富な問題解決実績 P. 07



工場工務・設備管理責任者様が陥りがちな5つの失敗

価格の安さだけが
売り

装置に関わる技術や
ノウハウがない

メンテナンス体制が
整っていない

フィルターの
提案力がない



実績・経験値が
少ない

メンテナンス業者選びで失敗しないためのポイント

集塵機のメンテナンスパートナー選びで失敗なさった方の選ばれるパートナーの業種は、

地元設備業者 フィルターメーカー 大手集塵機メーカー

の3種に分けられます。ここでは、なぜそれらの業種では、集塵機のメンテナンスパートナー選びで失敗する傾向が強いのかを解説致します。

■ 地元設備業者に依頼するリスク

Risk

一般的に地元設備業者は、多くがメンテナンスの**直接関わる分野以外の知識に強くありません**。そのため、フィルタの形状や素材について明確な提案を行うことが出来ません。また集塵機は、専門的な知識に基づいて、細かな調整を行うことで設備寿命を延ばすことができますが、そういった提案も出来ません。そのため、一回一回のコストは安いものの、トータルのコストは高額になってしまいやすいのです。

■ フィルターメーカーに依頼するリスク

Risk

フィルターメーカーはフィルター交換はリーズナブルに行うことが出来るものの、集塵機についての深い知識がないため、**簡単なフィルター周りのトラブルにしか対応できません**。そのため、トラブルの原因が他にある場合、問題を解決出来ません。また、粉塵やフィルター、風量などの複数の情報を測定・診断することが出来ず、それらの情報をもとにした総合的な提案も出来ません。そのため、トラブルを本質的に解決できないことが多く無駄なメンテナンスコストを垂れ流し続けてしまうケースを発生させやすいのです。

■ 大手集塵機メーカーに依頼するデメリット

Demerit

企業規模も大きく集塵機のエキスパートだからと、集塵機メーカーにメンテナンスを依頼する方も多く見られます。けれども、大手の集塵機メーカーの場合、集塵機本体についての知識は豊富なものの、それ以外のダクトやシステム全体に関する知識は不十分な場合が多いものです。また、大部分のメーカーは**メンテナンス自体を重視しておらず、外注企業に丸投げ**してしまっているケースも多々あります。そのため、集塵機については詳しくても、メンテナンスについてはほとんど知識を持っていないということも多々あるのです。

明確な解決ポリシー

私たちは「皆様の集塵機の設備管理担当パートナーとして集塵機に関わる無駄なコストや無駄な業務の削減をする」ことを明確にミッションとして掲げています。

コスト削減の提案力

1. メンテナンス不足は、作業環境の不安定化による作業者のモラルダウンや製品品質の低下など、見えないところでコストを生み出す原因になります。また、集塵機全体の状態を把握した上での提案を行うため、コスト削減の提案力に自信があります。

手間削減・効率化ノウハウの実績

2. 定期的なサポートの提案により工務・設備管理業務の手間が省け、年間契約により予算計上が立てやすくなります。過去に手がけた案件が多岐に渡り、その経験を活かした手間削減・効率化ノウハウ・提案の実績が豊富です。

メンテナンスサービス

3.

メンテナンス対応可能メンバーは10人!	専用車両を5台保有!	9:00~18:00 電話受付対応! <small>15:00までであれば当日中対応可能。</small>
---------------------	------------	--

豊富な実績に基づく省エネ提案力

4. フィルタ交換、内部清掃、集塵機の性能低下防止など、省エネ実現のための提案ができます。蓄積した技術・ノウハウを活かしてニーズに応える省エネ対応への提案も可能です。

集塵機・メンテナンスの知識

① 例 フィルター交換目安

フィルター(ろ布)交換目安は、1日8h可動で3000h程度になります。使用環境・粉塵などの種類により交換時期が早まる場合もあり、3年以上交換しなくても問題なく運転している場合もございます。また、年数に関係なく差圧計で判断するケースもあります。(判断基準1.5kPa以上)

② 例 省エネ化ノウハウ (モーターの高効率化)

最近注目されるのが高効率モーターです。標準モーターと比べ初期導入費用が2~3割高いというコスト問題に加えて、日本ではインバーターと組み合わせた省エネ化を推進してきたこと、ユーザー仕様に合わせたモーターが多く、モーターの変更時に機械そのものの設計変更が必要となることなどさまざまな課題として挙げられます。

ここで掲載したノウハウは私たちが蓄積してきたもののごく一部です。これら以外にも、トータルコスト・手間の削減・環境改善・集塵機のトラブルに対する幅広い技術と知識の蓄積があります。「こんな情報はないの?」といった疑問・要望など、お気軽にお問い合わせください。



迅速・スピーディーな体制

技術やノウハウがどれだけ優れていても、現場に来てくれなければ意味がありません。こんなお悩みをお持ちでしたら、是非一度、お問い合わせください。

- 電話はつながるものの、たらい回しにされた挙げ句、営業担当がない!
- 問い合わせしたのになかなか来てくれない!
- トラブルが発生したらすぐに何とかしてほしい!
- 万一集塵機が停止してしまうと、周囲が民家に近いため、煙やにおいが原因で操業停止やクレームが発生する!



私たちの体制

対象地域

関東圏(東京・埼玉・神奈川・千葉・茨城・栃木・群馬)に加え、福島・新潟・長野・山梨・静岡にも対応可能。定期メンテナンス契約を結んでいただければ、万一のトラブルの場合でも最優先で対応させていただきます。

体制



- ◎メンテナンス専門の技術スタッフを中心に、10名のメンテナンススタッフが強力にサポート。
- ◎部品や装置を常備した専用車(メンテナンスカー)を含め、工事車両を5台完備。対象地域であればお問い合わせを受けてから、迅速に駆けつけさせていただきます!
- ◎他社製、海外製の集塵機への対応も可能。
- ◎廃業メーカーの集塵機や、日本国内から撤退したメーカーの集塵機にも対応可能!

対応時間

電話受付可能! 9:00~18:00(平日)
※15:00までにお問い合わせをいただければ、当日中の対応可能。

私たちは、集塵機に関する様々なお悩みを解決できる、迅速・スピーディーな体制に自信があります。皆様のコスト削減・作業効率向上に貢献致します!



最適なフィルター選びの提案力

私たちは、昭和34年創業の集塵機メーカーとして、フィルターや集塵機の周辺資材・機器の提案力に自信があります。

工場工務・設備管理責任者様が
**失敗しがちな
フィルターの
選び方**



価格だけを重視し、装置全体の機能を考慮しないでフィルター(ろ布)を選ぶ。

品質だけを重視し、国産製品(純正品)というだけでフィルター(ろ布)を選ぶ。

実はこの選び方では最適なフィルターを選ぶことが出来ません!

では、どのようにフィルター(ろ布)を選べば良いのかというと、それは集塵装置全体を考えた選定を行うこと!

今までの選定方法

単品による フィルター(ろ布)選び

フィルター
価格

今までと
同じもの

価格

フィルター単品で考えるだけの
**理由なき
フィルター(ろ布)選び**

今後のあるべき姿

装置全体からみた フィルター(ろ布)選び

集塵機の仕様
装置全体の状態
他社ケースの検討

**最適なフィルター
(ろ布)選定**

装置全体からフィルターを考える
**全体最適の
フィルター(ろ布)選び**



Point

最適なフィルター(ろ布)を選ぶポイントとは

集塵装置は集塵機本体とダクト等のパーツ、それに集塵機のフィルターが繋がって構成されています。

- 従来のフィルターが最適なのか、もう一度考え直す。
- 専門メーカーに相談し、意見を求める。



豊富な問題解決実績

私たちは、創業より50年を超えた信頼ある集塵機メーカーとして、豊富な問題解決実績を積み重ねてまいりました。ここではそのごく一部を公開いたします。

事例

1 異常音

段ボール箱製造業 A社様(ハルブ・紙メーカー)

トラブル
発生

集塵設備から異常音が発生。

お客様からコールを受け、巡回中メンテ員と連絡を取り即日調査訪問。
(午前中受付 関東圏のコース)

原因 &
解決

設備を調査した結果、排風機の軸受け給油不足・Vベルトのびなどで異常音が発生していた。軸受けグリス交換、Vベルトテンション調整を行い消音する。お客様によると、導入後設備の点検はしていなかったとのことで、メンテ員より日常点検ポイントをご指導する。

事例

2 振動異常

アルミ加工メーカー B社様(金属加工業)

トラブル
発生

設備を運転すると、床まで振動する。

他社メーカー設備で、お客様が連絡を取ったが対応までに数日待たされるとのこと。弊社ホームページを見て連絡をいただいた。内容確認後メンテ員を即日派遣。

原因 &
解決

現場調査をしたところ、集塵機ファンの羽根車にウェスが詰まっております。異常音の原因と判断、羽根車からウェスを除去し復旧する。お客様に注意点を説明し、早急の対応に感謝される。

事例

3 吸引力低下

ゴム製造メーカー C社様(ゴム加工業)

トラブル
発生

フードからの吸引力が低下している。

作業に支障をきたすため、点検に来てほしいとの依頼を受けた。
(集塵機は他社メーカーのもの)

原因 &
解決

ダクト内部で大量の粉塵が堆積していたため、除去作業をおこなった。その後ダクト内の清掃が容易にできるようご提案をした。



●集塵機のメンテナンスに関するお問い合わせは…

集塵機の
メンテナンスの
ことなら!

DC 集塵装置株式会社
DUST COLLECTOR CO.,LTD.

〒175-0081 東京都板橋区新河岸2-6-8

TEL. 03-3938-3711 (代)

FAX. 03-3938-3716

<http://www.ducoll.co.jp>



集塵機メンテナンス.com

検索

Click!!